

京都府入札監視委員会（令和3年度第3回）議事概要

開催日時及び場所	令和3年10月15日(金) 午後3時～午後5時5分 御所西京都平安ホテル 白河の間					
出席委員氏名(職業)	委員長 安 保 嘉 博(弁護士) 委員 宇 野 伸 宏(京都大学大学院工学研究科教授) 委員 金 尾 伊 織(京都工芸繊維大学工芸科学部教授) 委員 末 松 千 尋(立命館大学総合科学技術研究機構客員教授) 委員 山 下 信 子(弁護士)					
議 事 概 要	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ(能勢総務部副部長)</p> <p>3 議事</p> <p>(1)入札及び契約手続の運用状況等について</p> <p>(2)抽出案件に関する入札経緯等について (⑤は非公開)</p> <p>(3)例外的に府外企業の入札参加を認める工事の取扱について (非公開)</p> <p>(4)次回抽出委員の選出等</p> <p>(5)次回開催日程の調整</p> <p>5 閉会</p>					
審 議 対 象 期 間	令和3年4月1日～令和3年7月31日					
審 議 対 象 件 数	[工事]	368件	[物品]	95件	[プロポーザル]	124件
内 訳	一般競争入札	339件	87件			
	指名競争入札	23件	2件			
	随意契約	6件	6件		124件	
抽 出 案 件	4件		1件		1件	
委員からの意見・質問 とそれに対する回答等	意見・質問		回答等			
	別紙のとおり		別紙のとおり			
委員会意見の内容	<p>○抽出案件に関する入札経緯等について</p> <p>委員会において、具申すべき特段の意見等はない。</p> <p>なお、各委員から出された意見・質問について、今後の入札契約執行の参考にするとともに、「公契約大綱」に基づいた取り組みを進められるよう努力願いたい。</p>					

4 議事

(1) 入札及び契約手続の運用状況等について

意見・質問	回答等
○特になし	

(2) 抽出案件に関する入札経緯等について

①宇治木屋線（犬打峠）道路新設改良工事（犬打峠トンネル（仮称）（和東工区） …一般競争

意見・質問	回答等
○調査基準価格を少し上回る応札が多いが、入札参加業者が積算するにあたって利用可能な情報は。	○標準歩掛、労務単価、資材単価など、一般的に公表されている単価や、物価調査会などに照会し、見積りを取り、参考積算資料として公表しているものがある。
○落札業者の評価点について、他より評価されたポイントは。	○掘削状況やコンクリート部分の品質管理、現場周辺環境の保全関係等がある。新しい技術や現場理解度などを考慮し、評価した結果である。
○資料等の価格高騰により懸念される円滑な契約履行の確保への対策はあるか。	○物価調査会作成の建設物価資料などをもとに、最新単価を用いて積算をしている。また、契約後に価格上昇が続いている場合は、請負契約の中でスライド条項により適切に請負金額を変更している。
○共同企業体の2番目の構成員についての要件として、トンネル掘削など推進工事の元請としての施工実績を有することとあるが、本工事と関係があるのか。	○高度な工事であり、土質や地質の状況を把握する必要があるという点において推進工法はトンネル工事と共通しているため、該当実績を求めた。

②国道178号広域連携交付金（改築）工事  
網野峰山線防災・安全交付金（交安）工事 …一般競争

意見・質問	回答等
○調査基準価格を下回り、入札無効となった業者が4者いるが、どの程度下回ったのか。	○4者とも調査基準価格と僅差であった。
○5者のうち4者が無効になっているが、価格設定は適切だったのか。	○調査基準価格は公表されている計算式に基づき計算しているが、大規模で複雑な工事ほど積算基準の適用の中で、発注者側と応札者で若干

意見・質問	回答等
<p>○調査基準価格を下回ったら、調査するまでも無く無効となる根拠は。</p>	<p>解釈に差が生じることがあり、結果的に僅差で下回る結果となったのではないかと考えている。</p> <p>○本工事では、低入札価格調査制度の厳格化を導入している。入札参加資格確認時に、低入札調査に該当した場合、調査資料の提出ができない旨の申出書を提出した者は入札を無効とするが、調査非協力者としてみなさないこととしている。数年前に高速道路の工事現場を中心に橋梁工事での事故が多発し、それらの工事は低入札調査を経て契約した案件であったのを機に、低入札調査を厳格化することとした一方、調査制限価格を下回っても資料は提出しない旨を事前に申し出ることができることとしたものである。</p>

③国道477号他道路維持修繕工事

…指名競争

意見・質問	回答等
<p>○単価契約業務に係る予定価格の算出方法と、緊急を要する工事が発生した場合の精算方法は。</p> <p>○過年度にも同種の契約業務を行ったのか。</p> <p>○抽選者数が非常に多いが、何か改善策はないのか。</p>	<p>○毎年度概ね同程度の作業量で単価を設定している。緊急を要した工事も含め、最終的には年間を通して指示した数量を積み上げて精算をしている。</p> <p>○毎年度同じ場所で、年間を通しての道路維持修繕工事を行っている。</p> <p>○最低制限価格は、公表されている国のモデル式に基づき計算をしている。受注者は単純な工事内容であれば最低制限価格を容易に類推でき、受注意欲の高さからほぼ全者が抽選になることが現状多い傾向にある。 対策としては、総合評価方式を拡大することなどが挙げられるが、技術評価の高い企業に受注が偏ってしまうおそれもあるため、徐々に改善していきたいと考えている。</p>

④重要港湾舞鶴港港湾改修（補正）工事

重要港湾舞鶴港国庫債務負担行為港湾改修工事

管内一円港湾施設維持修繕工事

…随意契約

意見・質問	回答等
○単独随意契約を行った経過はどのようなものか。	○参加意思確認公募手続きを実施したが、他に参加希望者がいなかったため、前契約と同業者と随意契約を締結したもの。
○前契約での、落札業者の決定方法は。	○一般競争入札を行い、入札参加業者4者、落札率は89.9%だった。
○本随意契約の採用率は100%だが、本工事の必要費用と、前契約において執行しなかった費用との関係は。	○今回の予定価格については、当該業者が前回落札した際の請負率を掛けており、実質的に前から引き継いだ工事の取扱いとなっている。
○下部工の補修について、責任の所在は。	○第三者委員会において検証した結果、あらゆる要素が複雑に作用し、責任の所在は不明という結論に至った。

⑤令和4年度京都府公立学校教員採用選考試験問題印刷

…指名競争

審議
○本案件については、試験情報の秘密保持のため非公開の審議とした。

⑥京都未来塾事業

意見・質問	回答等
○参加者が2者と少ない印象であるが、なぜか。	○参加を見送った者へヒアリングを行う中で、コロナ禍に集合研修を行うことがハイリスクだと感じたことが影響したと聞いている。
○見積限度額の内訳は。	○スタッフの人件費、研修受講者への給与及び社会保険料等が大半を占めている。
○中身の評価においては2者は拮抗しており、結果的に府内企業の配点で決した感があるが、参加業者は把握しているのか。	○採点基準については公表し、事前説明会の際にも説明している。